

LINEヤフーにおける AI事業者ガイドライン活用事例

2026/10/30

LINEヤフー株式会社 ガバナンスドメイン

Data&AI CoE CBU

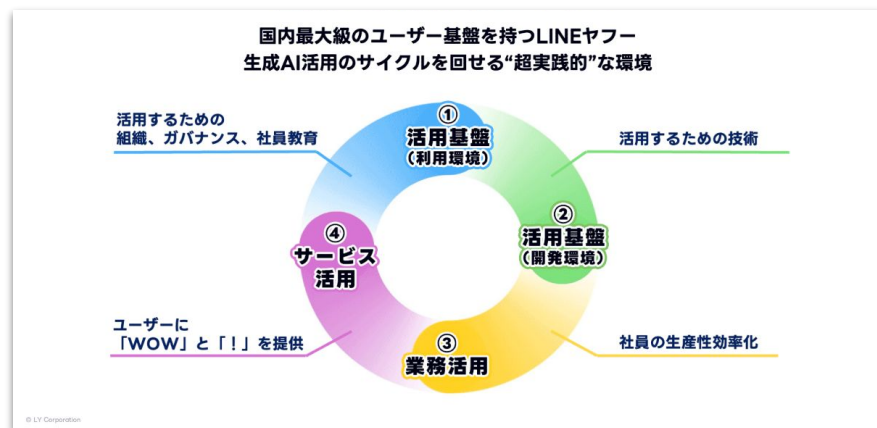
LINEヤフー

LINEヤフーのAIガバナンス概況

AI利活用の状況

当社では、早期から全従業員への利用環境を整え、社員の生産性効率化の取組を進めております。また、一般ユーザー向けのエージェントサービスなど、先進的なサービスの提供を進めています。

生成AI活用推進サイクル



<https://www.lycorp.co.jp/ja/news/release/007755/>

一般ユーザーへのエージェントサービス提供

毎日のそばに、だれでも使えるAIを。
「Agent i」スタート

Yahoo! Agent i

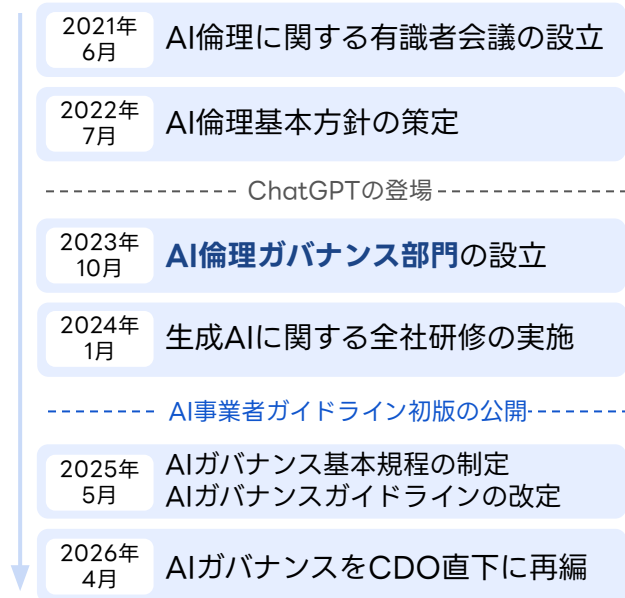
LINE Agent i

<https://www.lycorp.co.jp/ja/news/release/020366/>

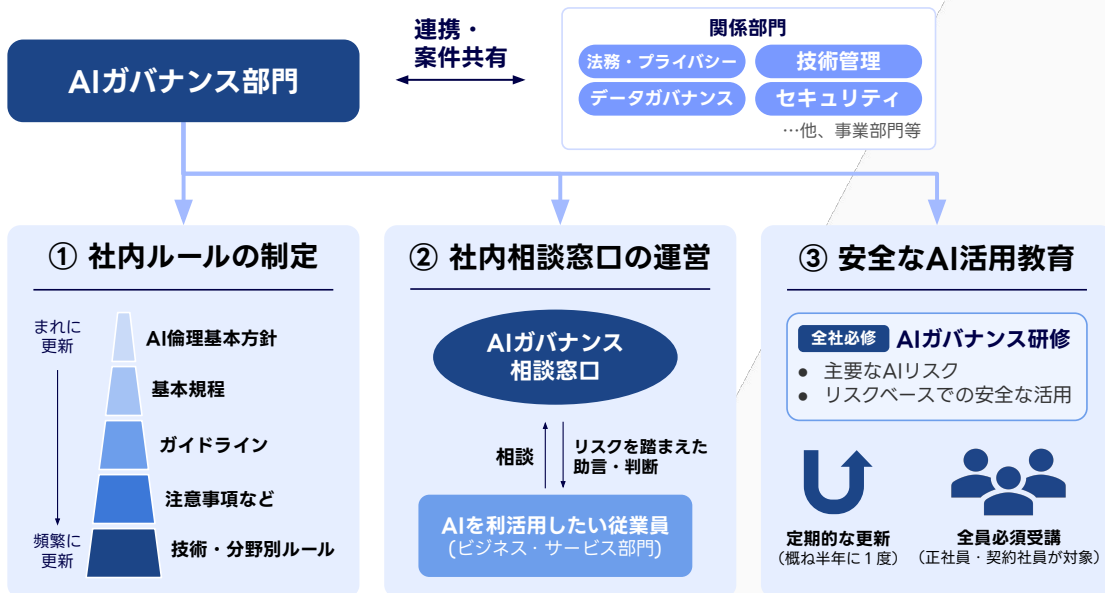
AIガバナンスの概要

LINEヤフーでは、2023年10月にAIガバナンスを担う専門組織が組成されました。以降、その組織を中心に
①社内ルールの制定、②社内相談窓口の運営、③安全なAI活用教育 の取組を進めています。

当社のAIガバナンスの取組



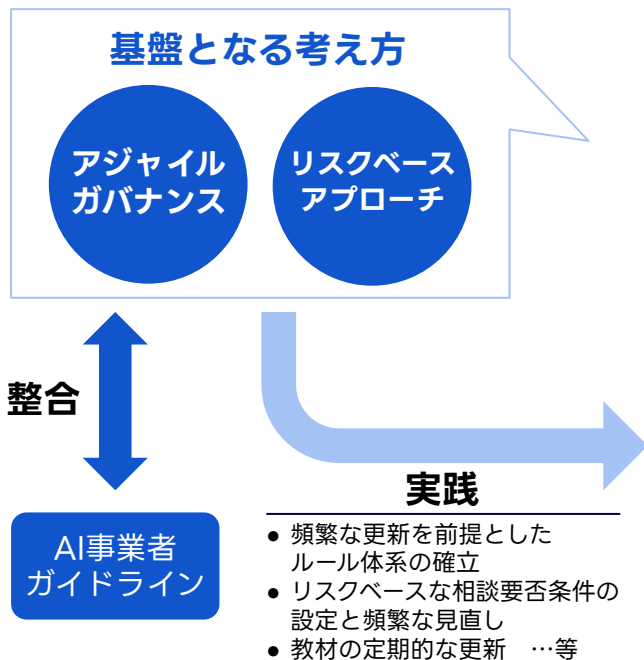
AIガバナンス組織の主な3つの機能



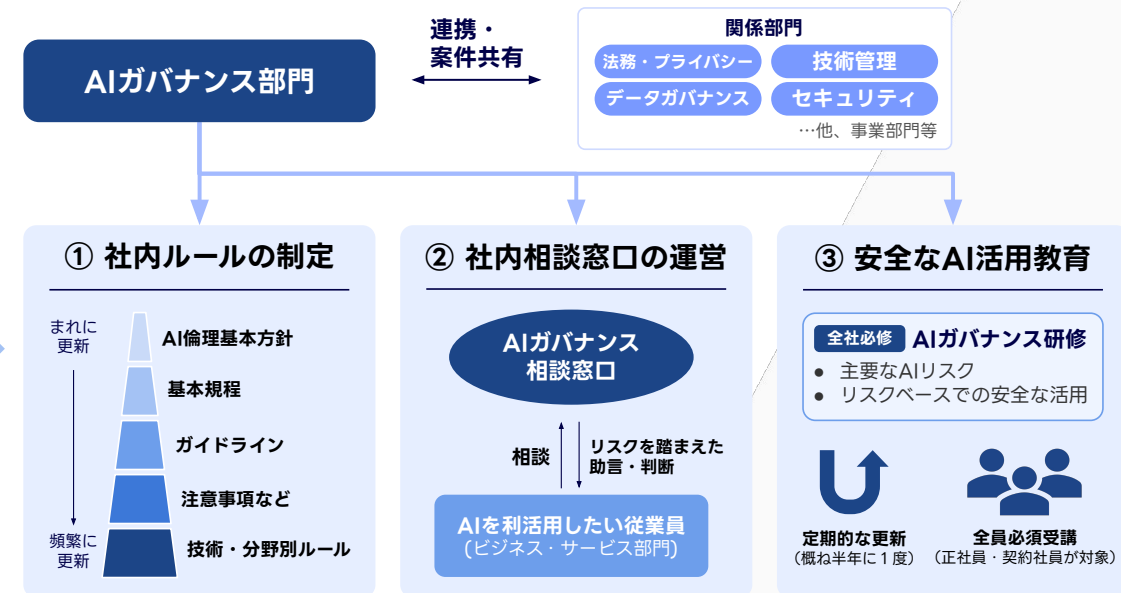
AI事業者ガイドラインの活用状況

基盤となる考え方における活用

当社のAIガバナンス部門では、設立時よりアジャイルガバナンスやリスクベースアプローチの実践に努めています。
「AI事業者ガイドライン」は、その考え方の妥当性を裏付ける非常に有用な資料として捉えています。

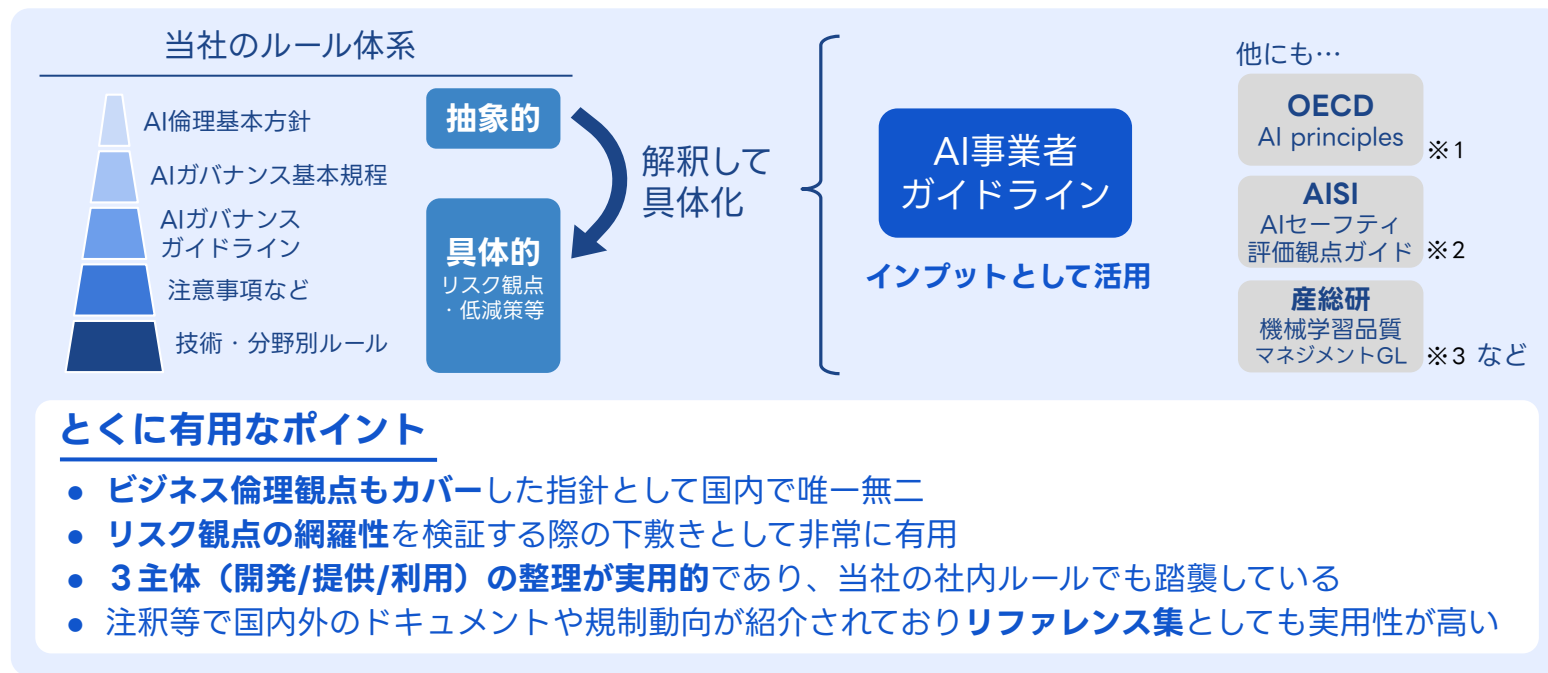


AIガバナンス組織の主な3つの機能



「①社内ルールの制定」における活用

当社のAIガバナンス組織が社内ルールを整備するシーンにおいては、とくに抽象的なポリシーを時流に沿って正しく解釈するために、AI事業者ガイドラインを積極的に参照しており、非常に有用です。



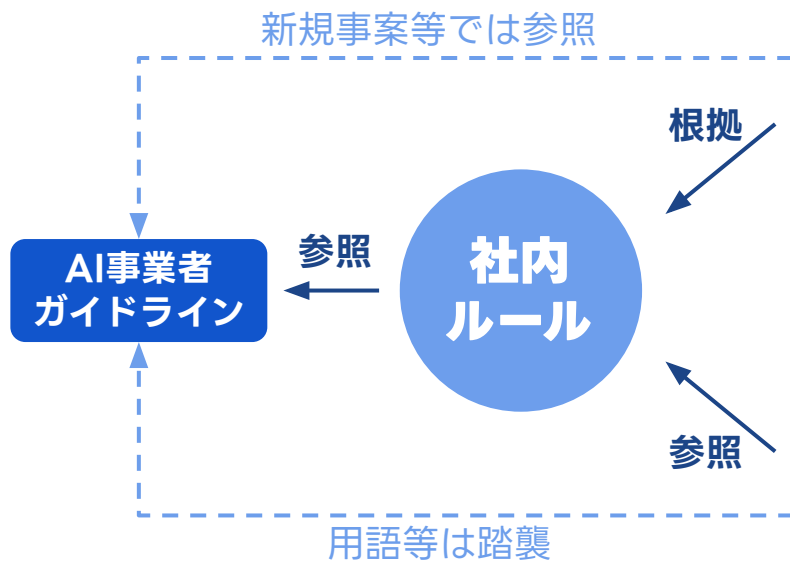
※1 <https://www.oecd.org/en/topics/ai-principles.html>

※2 https://aisi.go.jp/output/output_framework/guide_to_evaluation_perspective_on_ai_safety/

※3 <https://www.digiarc.aist.go.jp/publication/aiqm/>

「②社内相談窓口/③AI活用教育」における活用

相談窓口およびAI教育では、当社の社内ルールに基づいて運用しており、AI事業者ガイドラインを適宜、**間接的・部分的に活用**しています。



「②社内相談窓口の運営」でのガイドライン活用



相談対応でのリファレンスでは…

従業員からの相談に対し、助言・判断を行う際は「社内ルール」を根拠にして回答することが多い。新規事案や複雑なケース等、社内ルールを整備しきれていない領域では参照することもある。

「③安全なAI活用教育」でのガイドライン活用



教育コンテンツの作成では…

研修教材はおもに「社内ルール」をもとに作成。ガイドラインの内容を直接引用する機会は限定的だが、用語等は極力そのまま活用し、必要に応じて従業員が内容を比較・参照できるようにしている。

まとめ

- 総じて、AI事業者ガイドラインは、当社にとって**非常に有用**である。
- とくに、**AIガバナンスの大前提である考え方**や、**社内ルールの策定**において、大いに活用させていただいている。
- **相談対応や教材作成においては、適宜、間接的・部分的に活用**している。